

## 〈Profile〉

### クリストフ・ジョヴァニネッティ (ヴァイオリン) Christophe Giovaninetti (Violin)

パリ音楽院、ブカレスト音楽院に学び、ドイツでアマデウス弦楽四重奏団のもとで研鑽を積む。1984年にイザイ弦楽四重奏団、1995年にエリゼ弦楽四重奏団を結成。第1ヴァイオリンをつとめ、デッカ、ハルモニア・ムンディ、フィリップス等での録音を果たすとともに、ニューヨークのカーネギー・ホール、ウィーンの本音楽院フェライン、ザルツブルクのモーツァルテウム、ロンドンのウイグモア・ホール、クイーン・エリザベスホール、アムステルダム・コンセルト・ヘボウ、パリのシャンゼリゼ劇場など、世界各地の檜舞台に登場した。

室内楽奏者としてはオーギュスタン・デュメイ、マリア・ジョアオ・ピレス、ジャン＝フィリップ・コラール、フランク・ブラレイなど著名な音楽家と共演している。2017年に作曲家・ピアニストのミカエル・レヴィナス、チェリストのエマニュエル・ベルトランとトリオを結成。演奏活動と平行して、パリ国立高等音楽院教授として後進の指導にもあたっている。

かつてユーディ・メニューインはクリストフ・ジョヴァニネッティの演奏を聴き、「私はこの天使のような音楽家のおかげで、人生における最もピュアな音楽の感銘を受けた」と述べた。

### 青柳いづみこ (ピアノ) Izumiko Aoyagi (Piano)

ピアニスト・文筆家。安川加壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事。フランス国立マルセイユ音楽院首席卒業、東京藝術大学大学院博士課程修了。執筆と演奏を兼ねる稀有な存在として注目を集め、書籍は32点、CDは21枚を数える。そのうち18枚が『レコード芸術』特選盤となる他、文化庁芸術祭賞、吉田秀和賞など受賞多数。NHK-Eテレ『クラシックTV』、『ラ・フォルジュレネ音楽祭』『東京・春・音楽祭』等にも出演。

近刊に『ヴィンテージ・ピアニストの魅力』(アルテスパブリッシング)『ショパン・コンクール見聞録』(集英社新書)、CDに『昔の歌』『シューベルトの手紙』(ALM)など。2021年には、書籍『花を聴く、花を読む』(月曜社)とCD『花のアルバム』(ALM)を同時刊行。

日本演奏連盟理事、日本ショパン協会理事。大阪音楽大学名誉教授、神戸女学院大学講師。2021年より兵庫県養父市の芸術監督。



## #青柳いづみこ

### クリストフ・ジョヴァニネッティ

共にマルセイユ音楽院時代に学んだ伝説の名デュオ。フェラス＝バルビゼの薫陶を受けた2人。デュオを結成した2009年以来、フランスと日本を中心に多くの公演を行ってきた。2013年にはデュオアルバム『ミントレル』をリリース、フランスと日本の紙誌で好評を得た。

## 〈チケット購入方法・お願い〉

チケットのお申込みは、早くて便利なインターネットでの申し込みを推奨します。操作に不安な方もご家族などのサポートにより、是非インターネット申込をご活用ください。なお、インターネット環境が無い方のための専用窓口を設けておりますので、該当の方は各窓口をご利用ください。

※ネット申込みが可能な方は窓口での申込みはご遠慮ください。※月曜日は窓口での申込み及び引換えは出来ません。

### 発売日

#### 養父市民先行発売 11/22 (火) 9:00 ~ 11/27 (日) 17:00

- 養父市内在住・在勤・在学の方が対象です。
- チケットの引き換えは窓口のみとなります。
- 窓口では養父市民であることの身分証等の提示をお願いいたします。

#### 一般発売 11/29 (火) 9:00 ~

- チケットの引き換えは窓口のほか、ファミリーマートでも可能です。
- ※ファミリーマートでは別途手数料が必要です。

### インターネット環境がある方

Web予約サイト  
<https://p-ticket.jp/yabu>



### インターネット環境がない方

下記の窓口でお申し込みください。

- 八鹿公民館 ☎079-662-0070
- 養父公民館 ☎079-664-1141
- 大屋地域局 ☎079-669-0120
- 関宮公民館 ☎079-667-2331

【お願い】 ご来場の際は、新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力をお願いします。

- マスクの持参・着用
- 検温
- 手指消毒
- 氏名連絡先の記入
- 人と人との距離を確保し、密を回避する
- 大声での会話を避ける など